

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	瀬戸内市民図書館			代表者名	小林 裕治
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	瀬戸内市民図書館	連絡先電話番号	0869-24-8900
担当者役職	館長補佐	担当者氏名	横山 ひろみ	連絡先E-mail	
住所	701-4221 岡山県瀬戸内市邑久町尾張465-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	デジタル化時代における図書館サービス推進事業
概要	現在、図書館を利用していない世代や来館が困難な方の利用増加を目指して、電子図書館を導入し、地域住民のデジタル活用を積極的に推進する。また、地域資料・郷土資料のデジタルアーカイブシステムと電子書籍・従来の図書館資料の連携による学習環境の向上や郷土学習をより深めるための助言をいただきたい。		
支援を求める分野	EBPM人材(DX推進のための機運の醸成)人材(DXに関する知識習得・研修・育成)自治体システム調達/地域情報プラットフォーム デジタルデバインド対策 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 ICT活用広報		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年2月1日	講演(実地)	13時30分	15時30分	
				活動時間(分)	120
2-2.	会場名	瀬戸内市民図書館	最寄駅	JR赤穂線邑久駅	
派遣場所	所在地	岡山県瀬戸内市邑久町465-1	最寄駅からの交通手段	徒歩10分	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	時代の変化と共に情報の捉え方も変化していることを分かりやすく、かつ参加者の質問も随時取り入れながらお話いただいたから。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、質問事項や相談ごとにご協力いただきたいと思います。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	30人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	9	21		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	図書館の利用については、貸出冊数は増加する一方、実利用率(市の人口に対して、図書館を1年に1度以上利用する人の割合)が伸び悩んでいる。そこで、利用していない世代や来館が困難な方に向けて、電子書籍の導入を検討するにあたり、客観的かつ先進的な視野からの助言が不可欠と考える。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	電子書籍のメリット・デメリットや導入する際の最適な方法について、市民が理解し、情報格差の是正。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	電子図書館の導入状況やサービスの紹介、また、デジタル化が進むことの影響などを、市民に分かりやすく説明。デジタル化社会における情報の捉え方・活用の仕方・図書館との関わり。講演と共に、「slido」を取り入れ、質問や気づきなどを参加者と共有しながら進行していただき、新たな議論の進め方として大変参考になりました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	一般市民が、電子書籍のメリット・デメリットを、理解することができた。先進的な事例紹介、デジタル化社会における情報の捉え方・活用の仕方・図書館との関わりなど、今後、より上手に情報と付き合うために、大変参考になる内容でした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	電子図書館サービス導入に関わる計画。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 添付ファイル参照。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定 図書館における電子図書館サービス導入について、引き続き協議を重ねていきます。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル化時代における資料提供サービスとして、電子書籍の導入を積極的に検討する。地域住民のデジタル活用を推進するとともに、新たな図書館サービスを構築する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

